くにみ

【第156号】
昭和45年9月15日発行
非売品
発行所 国見町公民館
発行人 佐藤善次郎
編集人 佐野貞治
印刷所 国見印刷所

明日のため みんなのための国勢調査

近年、わが国のいちじるしい経済成長にともなう人口移動により都市では過密、農村では過疎現象が起こっています。

国勢調査はこの過密、過疎の対策のほかいろいろの施策をきめこまかく行なうための基本資料を得るための調査です。

10月1日は国勢調査

もれなく正しく

この国勢調査は五とのできない資料となります年ごとに行なわれる たとえば、新しく学校をたて国のもっとも基本的たり、道路計画あるいは住宅な統計調査で、全国団地を計画する場合にも住民はもちろん都道府県についての正確な統計が必要市町村ごとの人口の になってきます。大きさや男女、年令 とくに、最近、就職や出か職業などの人口構成せぎなどで農村から都市へ移を明らかにするものです。 動する人がふえていますので

この結果は、国や都道府県市町村などが、教育、住宅、労働、環境衛生、地域開発、交通など、いろいろな問題の対策をたてる場合に欠かすこる上での資料となります。

市町村の人口の大きさや、男女、年令、職業などの構成がかなり変わってきていると考えられます。これらの実態を明らかにし、その対策を建て

今回の国勢調査では、調査の結果を早く知るために、昭和四十年に引きつづいて「光学式読取り装置」という国産の最新型機械と電子計算機を使って集計を行なうことになっています。

各家庭には、九月二十日から、調査員がおうかがいして調査票への記入をお願いすることになっています。

国勢調査は一億四百万人にのぼると予想される日本の全人口を、全国いっせいにもれなく調査する大規模なものです。今年は、大正九年に第一回調査が行なわれて以来、五十周年を迎えますが、今回もこれまで以上の成果が得られますよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

きたる十月一日を期して行なわれる国勢調査では、もれなく調査票にご記入くださるようお願いいたします。

明日のためみんなのための国勢調査

第20回〝老人福祉週間を迎えて〟

国見町公民館長
町民福祉センター所長
佐藤善次郎

この九月十五日の敬老の日から二十一日までの一週間を老人福祉週間として、全国あまねく老人のしあわせを希って、いろいろな行事がくりひろげられる。老人福祉法第五条に「九月十五日を老人の日とし、国や地方公共団体はこの日にふさわしい行事を実施するよう努めなければならない」と規定されている。

しかし国も地方公共団体も真剣にこの問題に取り組んでいるであろうか。どうもお役所仕事の弊にながれ、老人が本当に求めているものを与えておらないような気がしてならない。もっとも老人自身にも「生きる気力」もなく「生きがい」も感じないようでは、手の打ちようがないかもしれない。そうした場合のその「生きる意欲」を燃え上らせる火付け役をつとめるのは社会教育の部門ではないだろうか。そこに明治学級や老人クラブの大きな意義を見出すことができると思う。

全国で六十五才以上の老人人口は約一千万を数え、十年後にはその二倍の二千万を予想されている。このこと一事を考えても老人対策は、国の最重要施策として取り上げられなければならない。更に我が国の素張らしい経済成長の実績を考え、老人がその恩恵にどのくらいの分け前を受けているかを思う時、老人福祉の問題をもう一度見直す必要があろう。

老人自身も健康に留意すると共に、老人も社会の重要な一員であることを自覚し、若い人達の相手になれるよう努力せねばならない。婦人会などでも、うっかりすると敬老の日などに、年にただの一日だけの招待で上気嫌にさせ、後で老人がひとりになった時淋しさを強く味わせるようなことがあってはならないと思う。要するに限られた日時だけの老人に対する奉仕よりも日頃老人を敬愛する精神のかん養こそ大切なことではないだろうか。

家庭の幸福は、家族が平等に幸福であることが原則である。若い者だけが勝手にレジャーを楽しみ、老人を一顧だにもしない家庭は、〝不健全な家庭と言わなければならない〟ともあれ長い年月の辛酸をなめ、今日まで生命を全うされた老人を、もっと〝敬愛しようではないか。そして老人だけが持つ豊富な経験を生かそうではないか。国見町の80歳以上の老人数

地区名	80歳以上(男)	85歳以上(男)	80歳以上(女)	85歳以上(女)
藤田	19	12	37	14
小坂	6	3	14	5
森野	12	6	20	4
江	1	0	1	3
大木	1	3	4	6
大枝	4	6	3	9
計	49	28	91	41

国見町の電話が9月25日午後三時からダイヤル式に！

―藤田電話交換局が開局します―

皆様のご協力によりまして国見町の電話は、いよいよ来る九月二十五日からダイヤル式に切り替えられます。

―自動電話への切り替えについてお願い―

★九月二十五日午後三時から切替工事を行ないますので、緊急用件以外の電話のご利用は、午後三時前後のしばらくの間を避けてくださるようご協力をお願いいたします。

★受話器はずれにご注意ください。受話器がはずれておりますと、お話し中と同じ状態になり切替作業ができませんまた故障の原因にもなります

―ダイヤル式になると―

(1)電話番号は全部四ケタの新しい番号に変わります。

(2)毎月の料金が度数制に変わり、基本料のほかに市内通話一回ごとに七円の度数料がかかります。

(3)全国の殆どの地域と、ダイヤルを回すだけで直接つながる「ダイヤル市外通話」ができます。

―市内通話のかけ方―

ダイヤル前に新しい番号を確かめましょう。

間違ってかけられた相手の方は大変迷惑します。あなたも時間とお金が無駄になります。

◉三ツの音を聞きわけましょう

自動電話には交換取扱者がいないかわりに、受話器を通して次のような音で合図します。

発信音（はっしんおん）

【ツーン】（連続音）

受話器をあげて耳にあてると最初に聞えてくる音で「どうぞお使いください」という合図です。この音を確かめてからダイヤルをまわしてください。

呼出音（よびだしおん）

【ツー、ツー】（間の長い断続音）

相手を呼び出している合図ですそのまま相手が出るのをお待ちください。

話中音（わちゅうおん）

【プー、プー、プー】（間の短い断続音）

「相手がお話し中でつながりません」という合図ですこの音が聞えたら、いったんお受話器をかけ、三分位待ってからもう一度かけなおしてください。

―市外通話のかけ方―

一、ダイヤル市外通話

全国の殆どの地域と、ダイヤルをまわし直接相手につながるダイヤル市外通話ができます。

(1)まず、かける先の市外局番市内局番、加入者番号をつづけてダイヤルしてください。

(2)電話番号はダイヤル前によく確かめてメモをとり、それを見ながらダイヤルしましょう。9ケタから10ケタの数字をダイヤルすることになりますので、記憶や勘だけに頼ることは間違いのもとになります。

(3)はじめの「ゼロ」は忘れずにまわしてください。市外局番のはじめの「ゼロ」は、市外通話であることを区別するためのものです。「ゼロ」をまわさないと間違ってつながります。

(4)呼出音が出るまで、ちょっと間があります。ダイヤルを番号のところは10秒から15秒ほどなんの音も聞えないことがありますが、故障ではありません。これは機械が先方をつないでいるためですからそのままお待ちください。

(5)料金は秒制になります。市内通話と同じく七円がもとになっており、かける先によって七円で話せる秒数がきまっております。この秒数ごとに通話した分だけ度数料に合算されます。市外通話分の料金は区別できません。

◉よその方などにお貸ししての料金を知りたいときは……「一〇〇番」に申し込み、その際終ったら料金を知らせてとつけ加えてください。

二、申し込み待時通話

前記以外のところとは待時通話となります。一〇六をダイヤルして今までと同じ方法でお申し込みください。

すぐにつながるところの市外局番は、定期発行五十音別電話番号簿利用案内欄の、全国市内局番一覧表で案内しております。

―赤電話のかけ方―

(1)市内通話は受話器をあげて10円玉を入れ、発信音を確かめてからダイヤルをまわしてください。

なお、市内通話は対話者応対後三分で切れます。切れる三十秒前に二回チャイムが入ります。三分で切れたあと、さらに通話をするときは、必ず受話器をかけ、あらためてかけ直してください。

(2)市外通話、電報を打つときはお店の方にその旨を申し出てください。ダイヤル市外通話もかけられる対地（相手局が自動式局）については、利用に応じ十円玉を投入してご利用ください。

◉一一〇番（警察）一一九番（火災）そのほか三ケタの局番号のところは10円玉を入れてもかけられません。このところにおかけになるときはお店の方にその旨を申し出てください。

▣夜間割引通話はダイヤル市外通話をご利用ください。

ダイヤル市外通話をする場合、夜の八時から翌朝七時までの通話は割引料金となります。例えば、東京の場合七円で話せる秒数が夜間割引時間になりますと12秒となります。ただしこの夜間割引料金は60キロメートル以上の遠距離の対地（白河、平、仙台、新庄等）について行なわれるものであり、60キロメートル以内の近距離の対地（郡山、会津若松、原町、山形等）については割引されません。

◎新しい電話番号を広く知らせましょう！

取引先やお知り合いの方々へ新しい電話番号をお知らせになりましたでしょうか。ご通知のさいは市外局番（024585）も忘れずにお知らせ願います。

▣上手な電話の使い方

一、ダイヤルはメモの番号を見ながら正確にまわしてください。

二、ダイヤルは続けて休まずスラスラとまわしてください。

三、かけた方の身になってベルが鳴ったらすぐ応答してください。

四、相手がお話し中のときは3分位まってからかけなおしてください。

五、お話しは要領よく、簡単にすませましょう。

六、受話器は静かにキチンとかけてください。

福島電報電話局

国民年金所得比例保険料の申請を

国民年金法の改正により、所得比例制度がとり入れられ十月から保険料の納付が始まります。この制度は、今までより余分に保険料を納め、その分だけ多く年金をうけとりたいという強い要請により設けられたものです。定額保険料四五〇円のほか月額三五〇円の所得比例保険料を二十五年納めた場合の年金額は五万四千円となり、定額分の九万六千円を加えて合計十五万円の年金額となります。

被保険者はどなたでも加入できますが、所得のない方、保険料の免除をうけている方は加入できません。

加入の申請は役場年金係に手続きして下さい。

この所得比例保険料制度に加入しますと定額保険料四五〇円と所得比例保険料三五〇円、計八〇〇円を毎月納めることになります。所得比例保険料を滞納するとこの制度を脱退したものとみなされますから注意して下さい。

（町の人口）

昭和45年9月1日現在

世帯数 2、582戸

人口 男 5、815人
女 6、289人
計 12、104人

お悔み申し上げます

（八月中に亡くなられた方 敬称略）

死亡日	氏名	満年令	住所
〃 8、8	鈴木サキ	82	川内
〃 14	後藤ヒロ子	29	内上25
22	近藤武夫	63	徳江 番匠田8
	藤田五反田一		

◉ 今年の町民体育大会は都合により中止いたします

◉ 九月二十五日から役場の電話は二一一～四番まで　町民福祉センターは二六七六番

明治学級だより

来年は金婚旅行で

チェコ大会へ マラソンぢいさんの話をきく

八月の明治学級は、国際壮年マラソン優勝者、篠崎勝治さんを招き、その体験談をお聞きした。篠崎さんは、福島市渡利八幡町に住み、ことし満七〇歳（数え七二歳）去る五月十七日、スウェーデンでおこなわれた国際マラソン大会の老年組で見事世界一の栄冠を獲得した人物だ。

フルコース（四十歳～六十歳代のコース）は四二キロ。七十歳代のコースは半距離の二一キロ。この二一キロを篠崎さんは一時間三〇分七秒で走った。一着でゴールインしたがそのまま走りつづけ全コースを三時間五七分四三秒で走破した。観衆は、篠崎さんが知らずに走ったものと思ったが、そう報道した新聞もあったという。が

「いや、知っていたんですよ二一キロなら出場する気はなかった。はじめから全コース走るつもりだったんです。」と笑う。

四十歳でフルコースを完走したのは一四三名、篠崎さんをここに入れると一三〇着、一四人は氏の後塵を拝したわけだ。五十歳代にしぼると、五八着、六十歳にしぼると一九着になるという。世界中から集まったわれこそと自信満満の強豪のなかで、堂々たる記録である。七十歳代以上で四二キロを完走したのは世界はじまって以来篠崎さんただ一人だという。

「わたしは、スピードより体力で勝負するつもりだったですよ。日本人は西洋人と比較して体力が劣るというのが定説になっているでしょう。その定説を打破してやりたかったんです。まあ、目的は達成したと思いますね。」

目的を達したばかりでなくスピードでも一位となり、日本人ここにありの意気を高く吐いたわけだ。

車でお迎えにまいりましょうと電話したところ「それにはおよびません走っていきますから」という。なるほど定刻十五分前、午後一時十五分着替えのふろしき包みをこわきに持った老選手、否世界の覇者はさっそうとセンター前広場にあらわれた。玄関前に居並ぶわれわれ、万雷の拍手で迎えた。風呂場で水を浴び背広に着替えた氏は講堂の壇上に立った。三十四度の炎天下、福島から十六キロの国道を走りつづけてきた人とは思えないスマートさである。

氏は約二時間にわたり講演された。真実をこめて語る体験談。一ことも聞きもらすまいと耳を傾ける学級生、ほんとに火花を散らすような学習ぶりである。次に講演の骨子を略記する。

○マラソンを始めたのは十年前、かぞえどし六十二歳のときだった。自転車に乗っているところをうしろから自転車にはねとばされた。二月のことで、厚いオーバーを着ていたので大したけがはなかったが、それ以来自転車をやめて走ることにした。

○毎日三十分ぐらい練習した始め一キロ走るのがやっとだったが、秋までにどうやら四キロ走れるようになった。その年の九月、渡利地区八キロマラソン大会に出場、青年の中にまじって走り、完走したがゴールに入ったとたん倒れてしまった。

○翌年も出場、然れたがやっぱりビリ、五年間ビリで通した。六年目に六着で入賞、このとき宣言したのは「来年は五着、再来年は四着、そして十年目には一着になる。」

○その翌年は四着になり、以後ずっと四着、ちょうど十年目の去年、宣言どおり一着となった。

○福島市の一〇キロマラソン青梅の三〇キロマラソンに完走し、水戸マラソンでは先頭に一周以上おくれたが四二キロを走破、拍手は一番大きかった。

○マラソンに作戦は無用、無策は大策、とくに老人に競争心は禁物、自分の体力に合せて走ればよい。勝敗を超越し、楽しんで走るところに魅力を感ずる。

○しゅん夫人（六八歳）とは今年金婚式だったが来年に延ばした。来年、チェコの国際マラソンに出場するとき家内もつれていこうと思います。金婚旅行です。」

○わたくしは衣住には全く無関心、食専門です。虚弱だったので、西式健康法、断食、温冷法と、健康法はいろいろやっているんです。そのわたくしに、家内は五十年間一度たりともいいかげんな食事をつくったことはない。内助の功ですよ。実に感謝しています。

○経費は全部自費来年は出してやるという人がたくさんあるが全部ことわるという。

○目下各地の指導者研修会や体力づくり会議に引っぱり出され、席のあたたまる暇がない。

○「わたしはね、百一歳まで生きると三世紀にわたって生きることになりますよ。あなた方は二十一世紀まで生きる自信がありますか。」

ツーラインの旅

—（中央婦人学級）—

国見町中央婦人学級生五五名は、九月三日（木）国鉄大型バスに乗り社会見学をした。

午前六時四十分役場前集合七時出発、栗子からスカイバレーラインを通って裏磐梯に抜ける予定であったが雨のため予定を変えてスカイラインから登った。心配された雨も高湯あたりから止み、浄土平では青空さえ見える。磐梯高原で昼食場、青年の中にまじって走り、完走したがゴールに入ったとたん倒れてしまった。

氏は約二時間にわたり講演された。真実をこめて語る体験談。一ことも聞きもらすまいと耳を傾ける学級生、ほんとに火花を散らすような学習ぶりである。次に講演の骨子を略記する。

○マラソンを始めたのは十年前、かぞえどし六十二歳のときだった。自転車に乗っているところをうしろから自転車にはねとばされた。二月のことで、厚いオーバーを着ていたので大したけがはなかったが、それ以来自転車をやめて走ることにした。

○毎日三十分ぐらい練習した始め一キロ走るのがやっとだったが、秋までにどうやら四キロ走れるようになった。その年の九月、渡利地区八キロマラソン大会に出

〝リッパな役員となろう〟

老人クラブで研修会

九月八日国見町老人クラブ連合会（会長加藤萬拙さん）では町民福祉センターで第一回役員研修会を開いた。各単位クラブから、婦人をまじいて役員五十余名があつまり、公民館の鈴木主事から「老人福祉法と老人クラブ」について話をきき、午後は「おじいちゃんも仲間」「おばあちゃんの生きがい」などの映画を見て話し合いをするなど、晴れあがった秋びよりのようなさわやかな会合であった。

老人クラブに入りましょう

としよりになっても生きがいのある人生を

今春開通したばかりの県営有料道路ゴールドラインを通って磐梯山を西側から眺める。目の前に展開する爆裂口のものすごさや山湖台から見はらす会津の山野湖沼の美しさに一同感心する。途中天望台に登って今春全国植樹祭が執行されたところを見る。志田浜で休み、磐梯熱海を通って夕方五時役場に帰った。

写真　桧原湖畔

老人クラブは

○なんのたのしみもない
○家の中でひとりぼっち
○話し相手のない
○なにか仕事をしたいのになにもできない
○世の中からとりのこされそうな

おとしよりを

○自分のしあわせを考える
○元気で朗らかな
○敬養のある
○誰とでも話し合える
○社会のためになる

おとしよりにするところです

老人クラブを充実させるためにまず集りぐせを!!

みんなで集まり、とりとめもない世間話をすることは、老人にとって大きな楽しみの一つであります。

このような話をしているうちには、家庭のことやその部落のこと、あるいは町のことがない場合が往々あり、そこにいろいろな問題が出てくるわけです。

世代と若い世代との間のズレなどを、ではいったいどうしたらよいのでしょう。

老人クラブ自身でできることは自分達で解決しましょう自分達でできないことは町の老人クラブ連合会で町役場に働きかける。県や国で行なわねばならない問題は県老人クラブ連合会にもっていく。

このような老人クラブ一人一人が動いてこそわたくしたちの福祉が向上するのです。県老人クラブ連合会ばかり一生懸命になっても駄目ですし末端の方ばかり動いてもなんにもなりません。

老人福祉を向上させるためにはまず率先して老人自身がそこに関心をもつことです。

老人クラブ大会のお知らせ

◉目的　町内の老人クラブ会員が一堂に会し、意志の疎通と交流を図り、クラブ活動の発展に資する

◉期日　十月八日（木）午前十時より

◉会場　国見町町民福祉センター

◉参加者　全会員

◉講演　「報聴精神と老人クラブ」
講師　福島県退職校長会長水野末治先生

詳細は追ってお知らせします

主催　国見町老人クラブ連合会

健康長寿と感謝生活

（老人クラブの目標）

一、健康な人になりましょう
二、親切な人になりましょう
三、すなおな人になりましょう
四、品性のよい人になりましょう
五、日日感耀して暮す人になりましょう
六、今日も笑顔で過しましょう
七、今日も怒るのはやめましょう
八、自分の心をいつも平静に保ちましょう
九、良い事と気づいたらなんでもやりましょう
十、みんなで力をあわせ、明るい社会をつくりましょう

※日曜大工クラブ員募集

目的　全日本日曜大工クラブに準じます

集会　毎月一回～二回

自分の住の保護及び社会奉仕その他

講習会場　学校施設など借用

会費　一ケ年間五〇〇円

講師　福島総合職業訓練校木工科教師　山崎治郎氏
福島県北部技能士会　阿部善雄氏

その他

発会日時　昭和四十五年九月二十日午前九時半より十一時まで

場所　伊達郡国見町藤田公民館二階

申込所　国見町藤田中沢一ノ四　国見町木工製作所内
電話（呼）二八二一四
（有線）二八六二

（当日会場でも受付けします）

後援　日本日曜大工クラブ
国見町公民館長

おめでとうございます

（八月中出生届をされた方　敬称略す）

出生日	氏名	親の名と続柄	住所
7、22	佐藤隆之	寿の長男	山崎北古舘8
23	吉田智恵子	洋一の長女	森山東新田36
23	星野隆義	要の二男	光明寺滝沢13
25	蓬田成	重則の長男	前原50
28	高橋豊	忠男の二男	徳江
28	鈴木信子	徳治の長女	山崎川内
29	高橋かつ枝	鉄男の長女	藤田沖24
30	古内宣則	忠宣の二男	北65
8、4	松田	和男の長男	内谷西堂28
5	阿部善徳	善雄の長男	藤田立久根5
7	曳地奈穂子	一芳の長女	中沢一4
7	佐藤和幸	博正の長男	藤田藤田一11の3
11	松田敏美	晃一の長女	森山舘41
12	渡辺祐子	宏の長女	西大枝入の内4
18	佐藤恵子	錦佳の二女	徳江沼田59
		貝田	百枚大沢3

あつかし俳句会（八月二十三日）

兼題「百合」「青唐辛子」「雑」
席題「涼」

＊山百合のローカル電車海に出る　早田灰鳥
＊山の百合こよなく愛する藪の中　奥山甲二
＊こぼれ陽の樹下に吾置き蟬しぐれ　斎藤黄鶴楼
＊百合の香に一瞬の無我過ぎりけり　一怡
＊昨日まで蕾し百合も咲き揃う　正一
＊涼しさや事無き寺の開け放し　泰山
＊このところ真紅の夕日白い百合　痴仏
＊寂として百合一輪の雨白し　雨田
＊山荘に霧しっとりと百合薫る　蔦水
＊百合の香を忘れぬ今日や母の忌を　山月
＊涼しさは句座吹き抜けて蟬の声　夢泉
＊紫陽花の藍重ければもの想う　勝子
＊百合の花さ、げて涙不肖の子　正見
＊つきつめし便りに百合の反き咲く　正雄
＊煩悩をはらい落してよ百合の花　はる子
＊山百合の香りに酔うて夜気を入れ　祥子
＊万緑の中に百合咲き古墳あり　かね子
＊幼な子のたもとに染まる百合の粉　貞子
＊這う程の青ナンバンに足とられ　昭子
＊手折られて静かな部屋に百合終る　きみ子
＊割箸にからんで見たし雲の峯　栄子